



# 福島南ロータリークラブ

基本方針: 原点を見つめ、みんなのための奉仕を

事務局/〒960-8151 福島市太平寺字通吹 6-2 ザ・36・メイファイブ 1F2号室  
tel. 024-546-3793 fax. 024-545-7878  
例会場/サンパレス福島 〒960-8101 福島市上町 4-30  
tel. 024-523-3811(代) fax. 024-523-0375  
HP アドレス <http://www.inaka.ne.jp/f-southrotary/index.html>



- 会長：紺野仁昭 ■幹事：佐久間 功
- 会報委員長：松崎弘昭 ■副委員長：佐藤朋也
- 委員：斎藤善重 斎藤信男 佐々木孝光 丹治洋子

## 第 38 回例会

平成 25 年 4 月 24 日 (水) サンパレス福島

■会員/68名 ■出席/39名 ■出席率/57.35% ■メークアップ/29名 ■修正/68名 ■修正率/100.00%

### 本日のプログラム

- 1 開会点鐘
- 2 来訪者紹介と会長挨拶
- 3 姉妹クラブ合同観桜会報告  
菅原 節子 副会長
- 4 ロータリー雑誌月間スピーチ  
齋藤 浩 クラブ広報・雑誌委員
- 5 新会員スピーチ  
赤間 浩一 会員
- 6 閉会点鐘

### 会員の広場

### ◆ 臨時理事会 H25. 4. 17 ◆

- 第 39 回例会 5 月 8 日 (水) の例会はゲストスピーチ講演を行うため開始時間を 12:00 に変更  
講師：会津若松古城研究センター長 石田 明夫 氏
- 米山記念奨学生受入れ承認

### 今日の一面記事

安倍晋三首相は 24 日の参院予算委員会で、麻生太郎副総理兼財務相らの靖国神社参拝に対する中国、韓国からの批判を受け「わが閣僚はどんな脅かしにも屈しない。尊い英霊に尊崇の念を表する自由を確保していくのは当然のことだ」と述べ、参拝容認の姿勢を強調した。(4/24 共同通信)

## ◆会長あいさつ◆ 紺野 仁昭 会長



第 38 回例会のご挨拶を申し上げます。

先週の土日、東京麹町ロータリークラブ、小倉東ロータリークラブとの観桜旅行は思いもよらぬ雪に見舞われ、雪化粧をした桜を見るという非常に珍しい観桜旅行となりました。参加して下さいました皆様、大変お疲れ様でした。ありがとうございました。

さて、米山記念奨学生の受け入れについて、先週水曜日に行いました臨時理事会の審議内容について、皆様にご説明申し上げます。今回、受け入れを予定しております米山奨学生ですが、福島大学の 4 年生で、結婚しており、子供さんもいるということがあります。第 2530 地区で選考した時点では福島市に住んでいたのですが、その後、東京に転居しました。まず、その点を地区に確認しましたところ、東京在住でも問題は無いとのことでした。日本での就職を希望しており、既に卒業に必要な単位は取得し、後は卒業論文だけという状況にあるそうです。しかし

ながら、当クラブとしては、月 1 回の例会及びそれ以外の行事にきちんと参加できるのか、奨学生として当クラブと交流が図れるのか、また、東京と福島を往復することになるが経済的な負担は大丈夫なのかといった声がありましたので、臨時理事会を開いて審議致しました。伊藤紘一米山記念奨学会委員会次期委員長からは、3 月 7 日の新規米山奨学生カウンセラー説明会で本人に会って話をしたところ、例会にも出席し行事にも参加できる、東京と福島を往復することについても大丈夫ということだそうで、将来は日本と台湾の架け橋になりたいということ、人間性についても問題はないようですという報告を受けています。以上、いろいろな点を審議した結果、理事会におきまして、受け入れするという事に決定致しました。カウンセラーは伊藤紘一次期委員長にお願いすることにしております。臨時理事会につきまして、以上、ご報告致します。

この後、今月は雑誌月間ということで、齋藤 浩 雑誌委員会委員にスピーチをいただきます。また、赤間浩一会員には新入会員スピーチをいただきますので、よろしくお願ひ致します。

これで会長挨拶といたします。

## ◆姉妹クラブ観桜会報告◆

菅原 節子 副会長



先週 4 月 20 日 (土) と 21 日 (日) 会津若松市で、3RC の合同観桜会が開催されました。姉妹クラブの東京麹町 RC から、辻嶋彰

会長さんご夫妻をはじめ 17 名の会員、小倉東 RC から廣澤元彦会長はじめ 6 名の会員、福島南 RC から紺野仁昭会長はじめ 19 名の合わせて 42 名の皆様が参加しました。

東京麹町 RC の皆様は、新白河駅に到着した後、大橋廣治パストガバナーと宍戸清和 P 会長が、大内宿や会津本郷宗像寮をご案内致しました。午後 5 時 30 分より、東山温泉くつろぎの宿「千代瀧」において富田健三郎 P 会長のご紹介で、元県立猪苗代高校の校長先生、田澤正敏先生の卓話「幕末の会津と八重の桜」と題して講演をして頂きました。会津の歴史・戊辰戦争の事等貴重な内容のお話でした。

その後、大懇親会が開かれ東京麹町 RC・小倉東 RC・福島南 RC それぞれの会長さんご挨拶、大橋廣治パストガバナーの乾杯のご発声で懇親会がスタートしました。東山芸技連の華やかな唄と踊りでいっそう盛り上がりました。フィナーレの手に手つないでは「会津磐梯山」で行いました。

4 月 21 日の日曜日は、満開の桜に白い雪という絶景のロケーションの中、「八重の桜ドラマ館」「鶴ヶ城」「会津武家屋敷」「飯盛山」「七日町散策」「鶴乃江酒造」「会津藩校日新館」を見学し、バスで郡山駅に皆様をお送りし福島に戻りました。

初めての 3RC 合同観桜会は無事終了しましたが、これまで打ち合わせ・連絡・予算の配分・会計などご尽力頂きました高橋和之ロータリー情報委員長に感謝申し上げます。

姉妹クラブや他のロータリークラブと交流し懇親を深め視野を広める事が出来た貴重な合同観桜会でした。

## ◆ロータリー雑誌月間スピーチ◆

齋藤 浩 クラブ広報・雑誌委員



雑誌月間が強調月間となつてからどれほど経過したのだろうか。その昔は「雑誌を読みなさい」などと言われたこともなかった。しかし RI で認定された公式雑誌「ロータリーの友」を購読することがロータリアンの義務であることを思えば、敢えて私の方からお願いしなくとも当然隅から隅迄購読されていること

でしょう。その後で自分に興味あったところ、そうでないところをチェックして、自分たちのクラブ、自分たちの委員会にとってプラスと考えられる記事を発見した折には、率先してその事業を取り入れて行動に移す勇氣も必要ではないだろうか。国際ロー

タリーだから「ロータリーの友」にのみ関心を持つだけでなく、広く世界のロータリー雑誌に目を向けてみると発行部数、一冊のページ数、年内の発刊数等様々だが、RI で認定された公式雑誌であればその本流に違いは無いだろう。御国の事情もあって全て統一されている訳ではないが、機会があったら各国のロータリー雑誌を何時の日にか拝見したいものです。雑誌月間に直接関係ないが、今月 4 月 19 日はポールハリスの誕生日です。「皆でお祝いしましょう」というメールを受信した。ロータリークラブを創設した頃、現代のロータリーを予知していただろうか。「ロータリーの友」を読んで義務を果たそう。

## ◆新会員スピーチ◆ 赤間 浩一 会員



皆様こんにちは、芝精機の赤間と申します。家族構成は、私と妻と子供 4 人の 6 人家族で子供は上から 8 才、5 才、3 才、1 才すべて女の子です。趣味は

野菜作りです。

ある日、林克重さんが、ロータリーの友を持って会社にいらっしゃいました。少しの時間でしたが自分にとって、とても刺激になりました。そして思ったことは、自分は未熟だから何もしないのではなく未熟だから自分を成長させよう、そして成長した自分が会社を引っ張ろうと思うようになりました。

まずは、世の中に出て自分を刺激する。これが第一の目標になりました。

福島南ロータリークラブに入会し、自分自身と会社を継続的に成長させて行きたいと思っております。

また、製造業にこだわらず会社発展のために今後はもう一本の柱をととも考えております。

ロータリーとして今は少しの奉仕しか出来ませんが、この場所、この空気の中で会社の成長を続けることで、もう少し多く社会への恩返しが出来れば良いと思っております。

### 今月・来月のプログラム

- 5 月 8 日 (水) ミニ S L 報告  
新会員スピーチ 小柴幸夫会員  
ゲストスピーチ  
会津若松古城研究センター長石田明夫氏  
第 12 回理事会
- 5 月 15 日 (水) 移動例会(永京寺)
- 5 月 22 日 (水) ガバナー補佐訪問

### ―編集後記―

齋藤浩委員より、「ロータリーの友」の具体的な活用方法を示唆していただきました。

同紙からの情報を単なる "information" として受けとめるのではなく、さらに一歩進んで、情報を私達の目的に適合できるように活用できる能力。つまり "information literacy" が求められている。齋藤委員のスピーチを拝聴し、そのような思いを持ちました。

(さとう)